

平成十六年十月

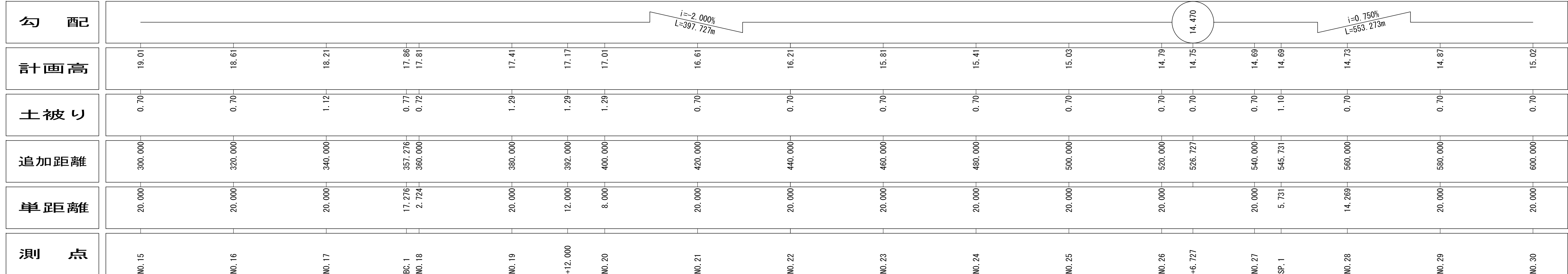
(2-1号箇所)

工事名	国道167号（鵜方磯部BP） 配水管布設工事（磯部工区その2）		
施工箇所名	志摩市磯部町穴川地内		
図面の種類	位置図		
縮尺	1/25,000	図面番号	1
志摩市上下水道部			

S=1 : 500



V=1:100 H=1:500

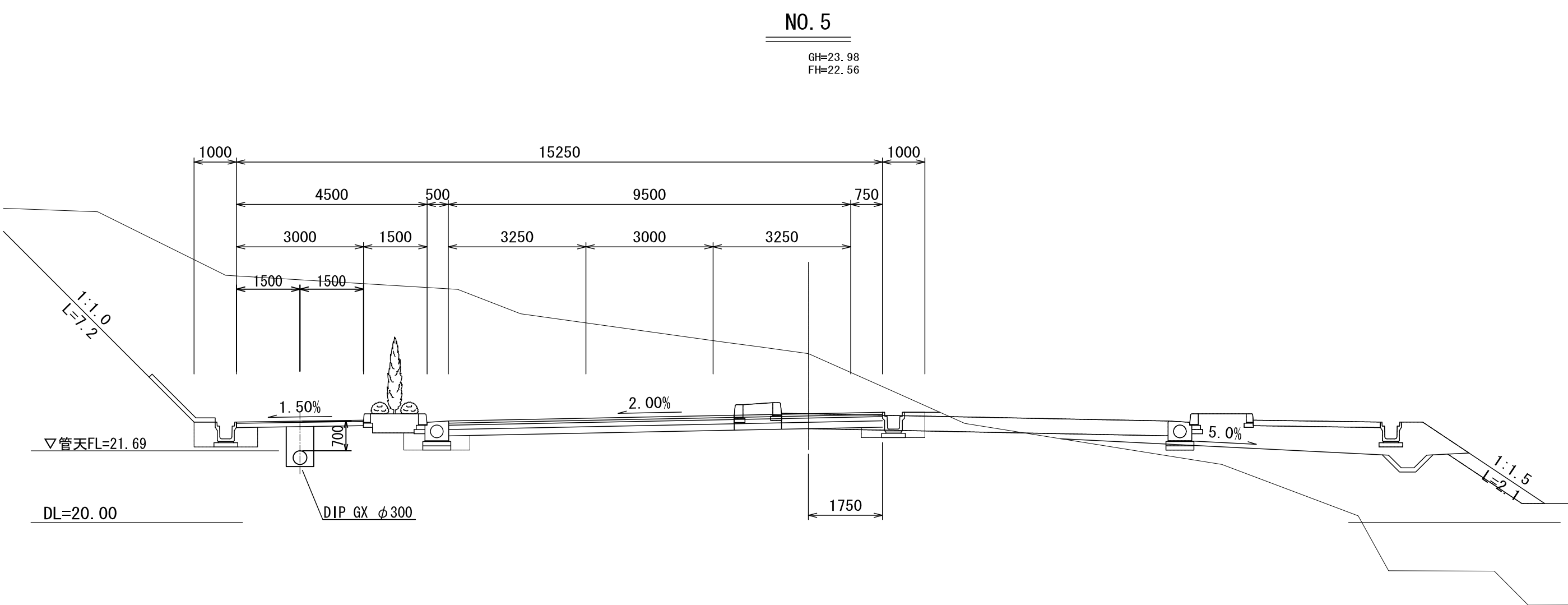
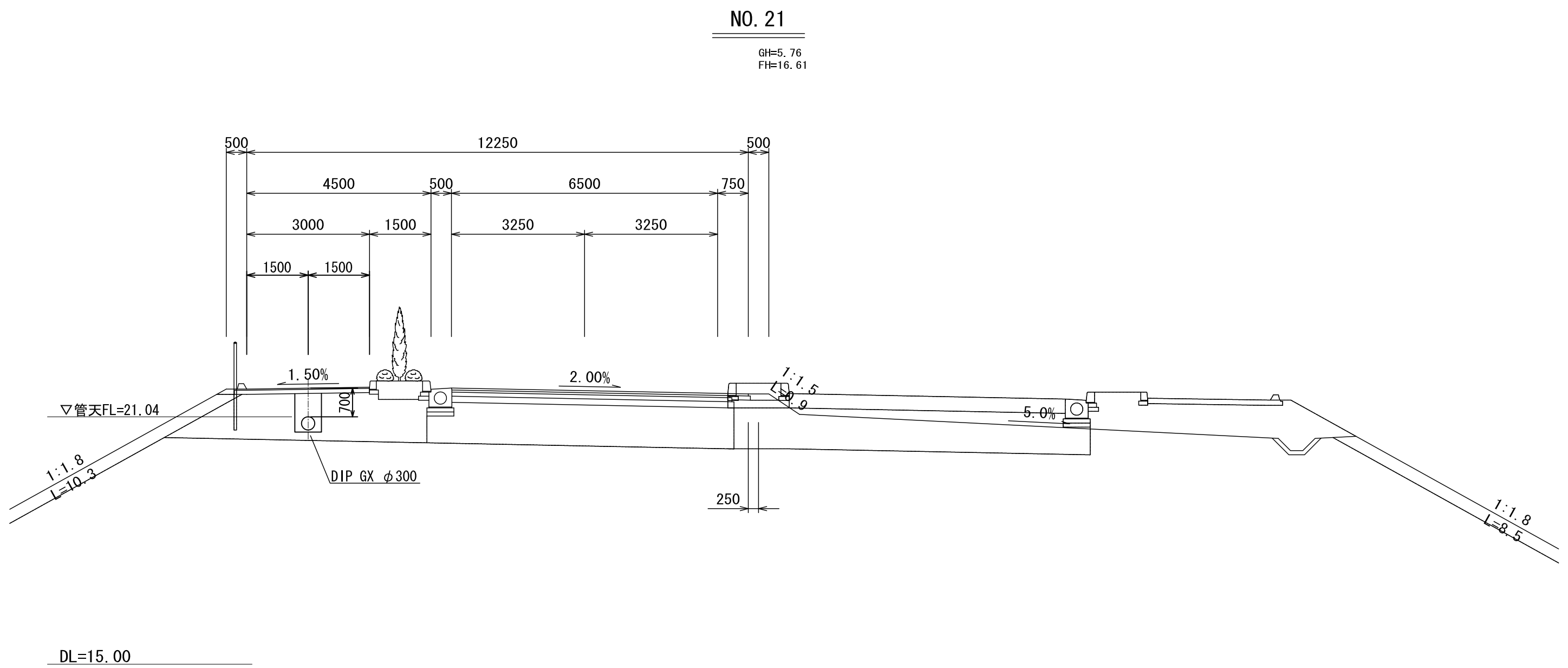
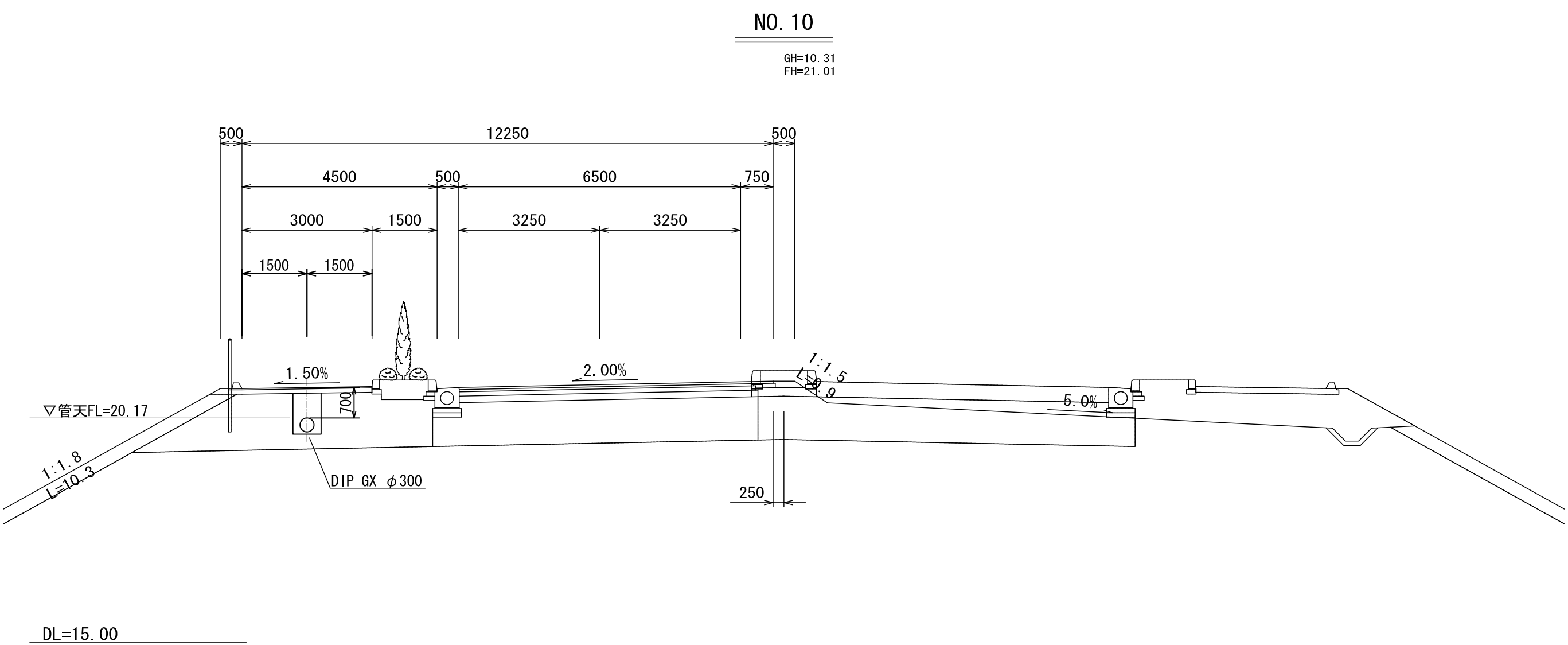
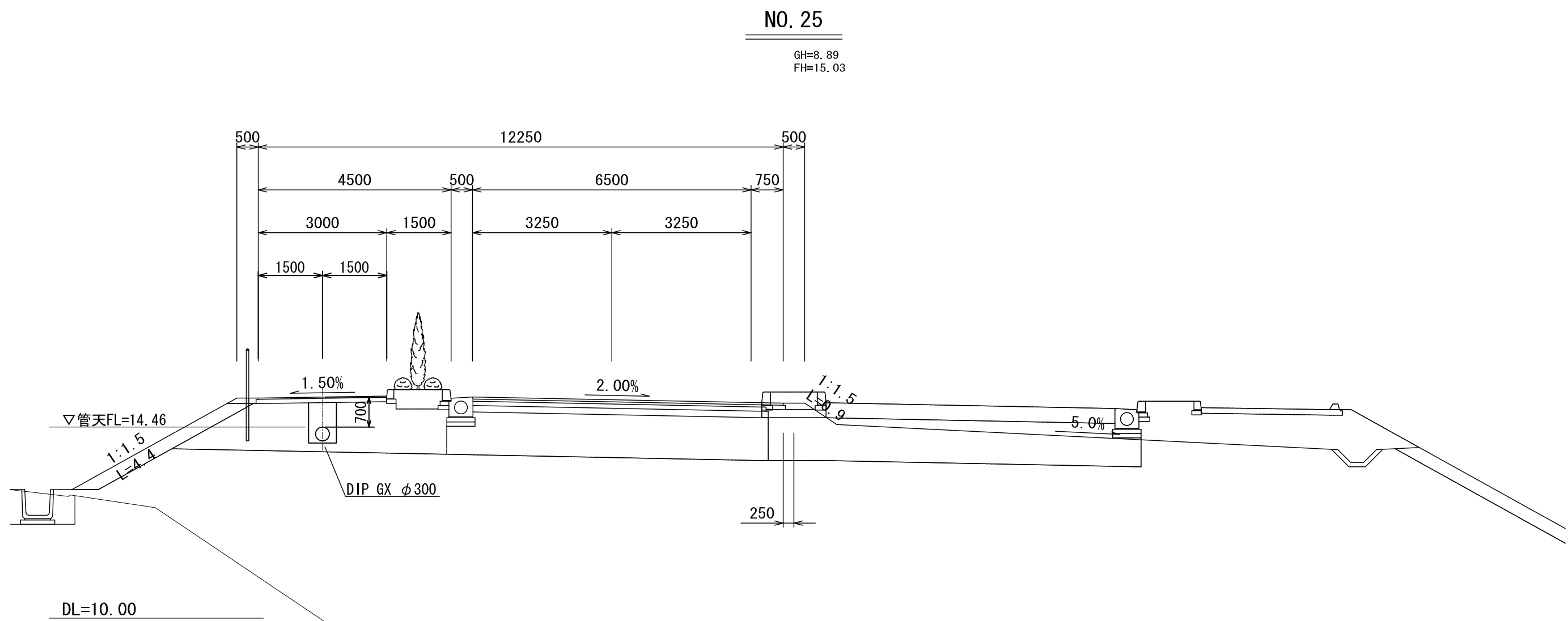
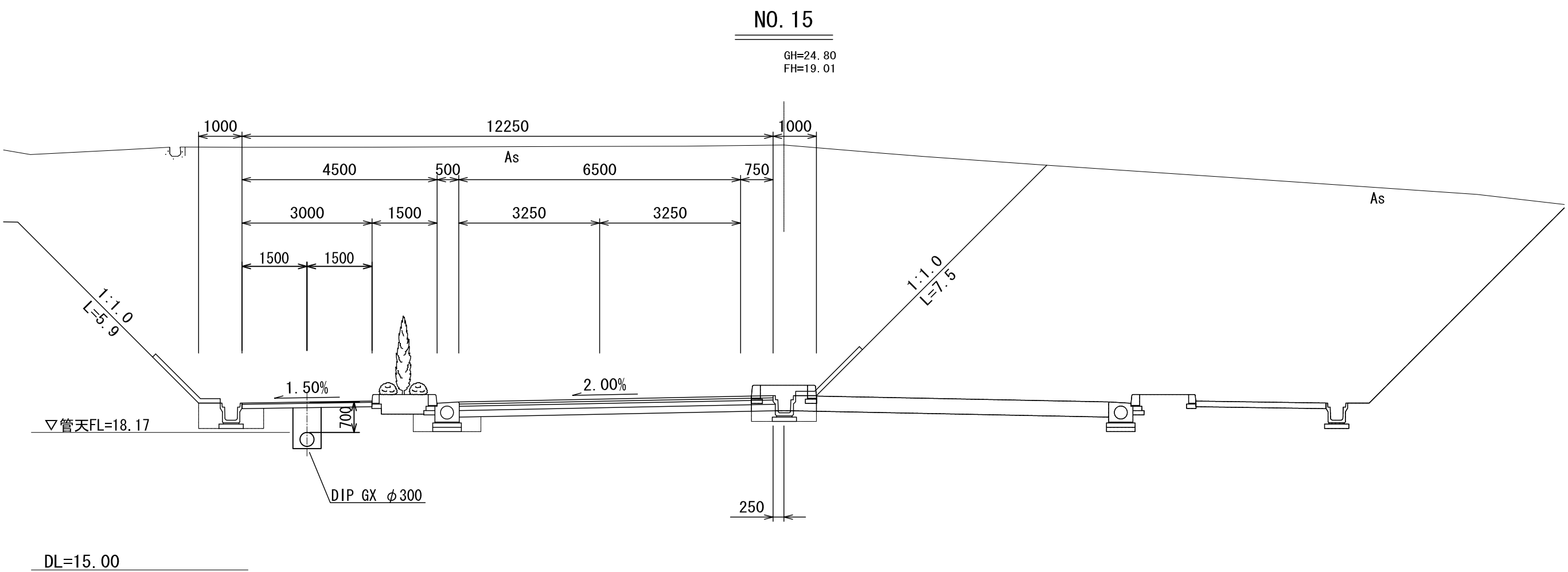


工事名	国道167号（編方磯部BP） 配水管布設工事（磯部工区その2）		
施工箇所名	志摩市磯部町穴川		
図面の種類	平面図・縦断面図		
縮尺	1:100 1:500	図面番号	2

横断面図

S=1:100

磯部工区(2-1号箇所)



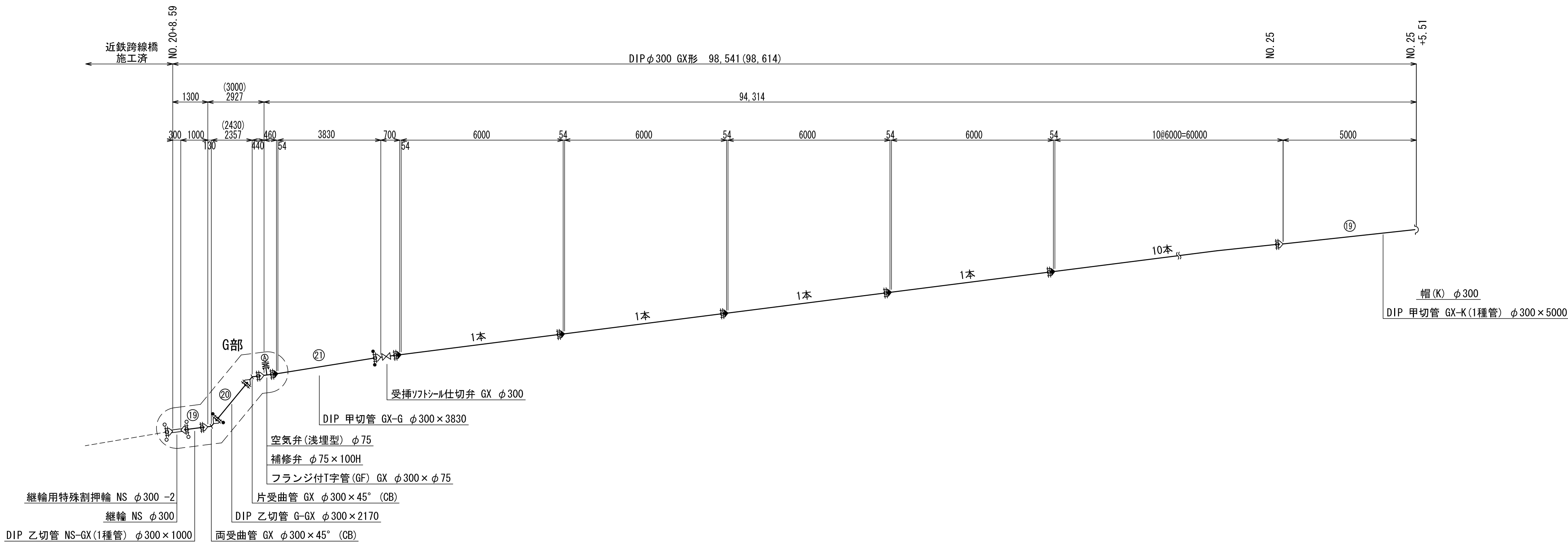
(2-1号箇所)

工事名	国道167号(鵜方磯部BP) 配水管布設工事(磯部工区その2)		
施工箇所名	志摩市磯部町穴川		
図面の種類	横断面図		
縮尺	1:100	図面番号	3
志摩市上下水道部			

配管詳細図

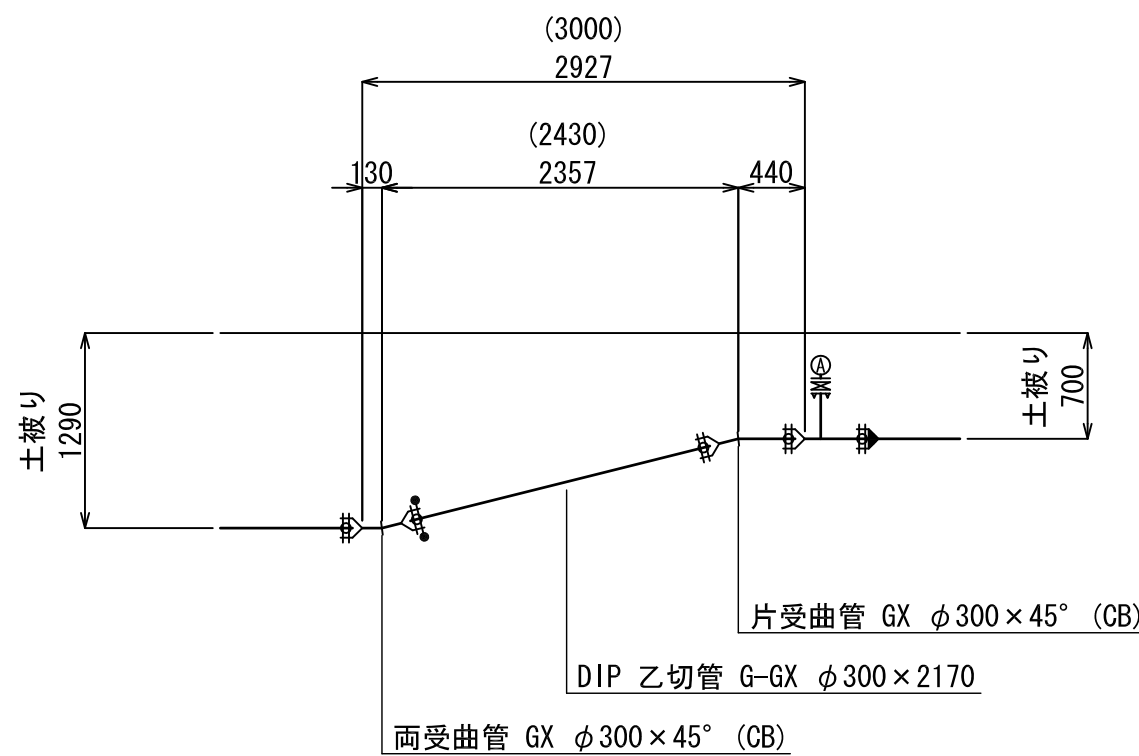
S=1:100

磯部工区(2-1号箇所)



G部詳細図

S=1:50



凡 例

GX形ライナ付	
G-Link	

(2-1号箇所)

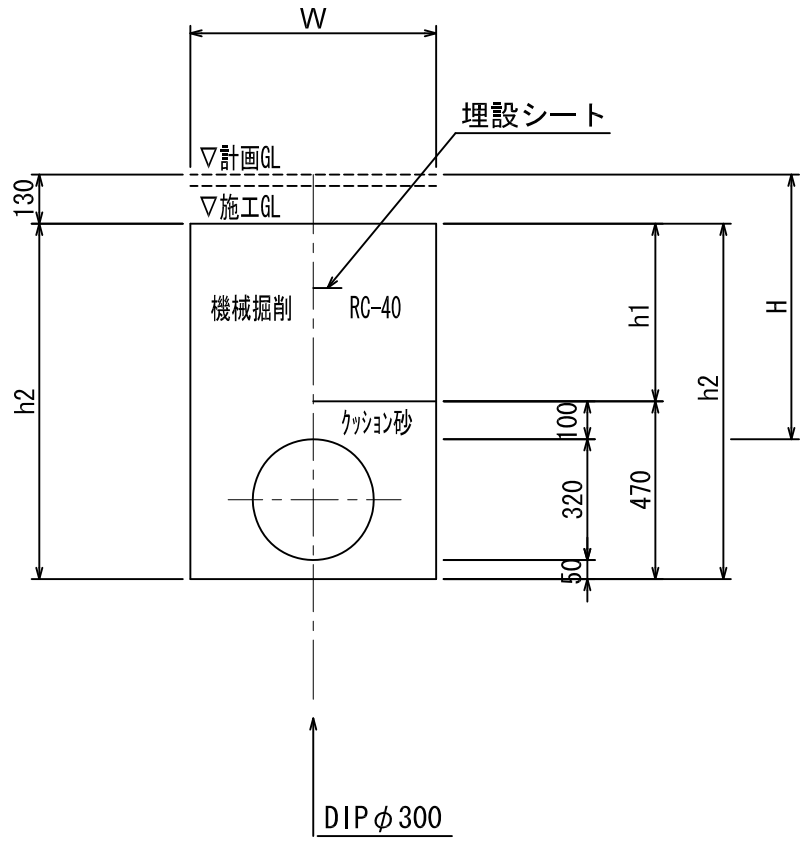
工事名	国道167号(鵜方磯部BP) 配水管布設工事(磯部工区その2)		
施工箇所名	志摩市磯部町穴川		
図面の種類	配管詳細図		
縮尺	1:50 1:100	図面番号	4
志摩市上下水道部			

掘削標準図

S=1：20

土工断面1-1号
土工断面1-6号

国道歩道部
DIPφ300
土被りH(下表参照)

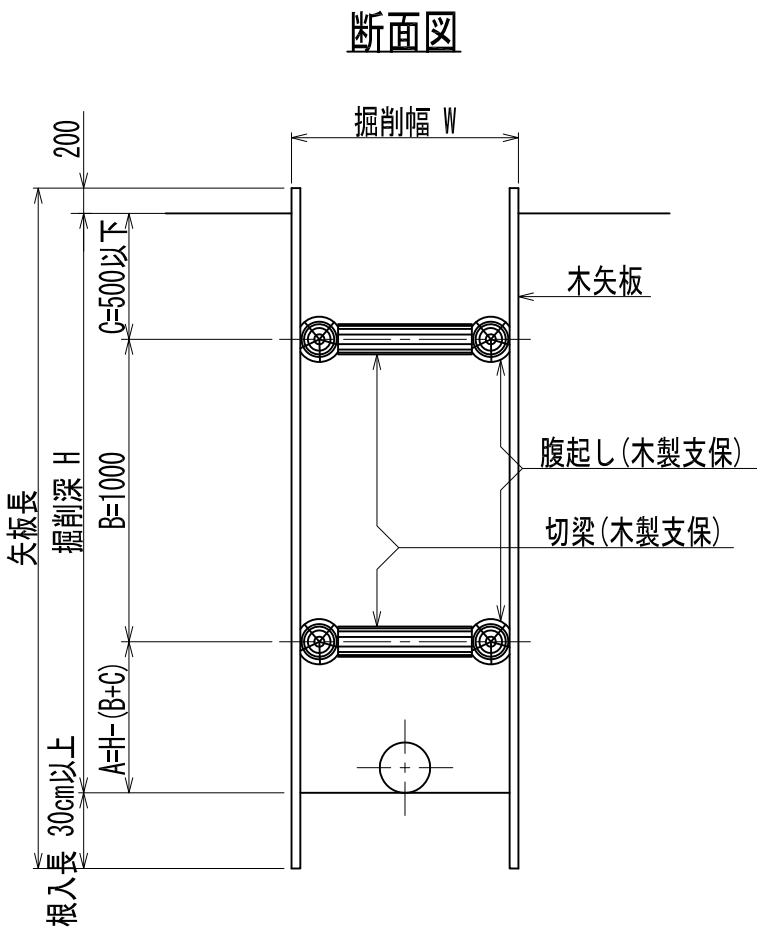


	W	H	h1	h2	木矢板
土工断面1-1号	700	700	470	940	
土工断面1-6号	950	1300	1070	1540	H=1800

土留工標準図

S=NO SCALE

木矢板(1.5<H≦2.3)



掘削深	木矢板		支 保 材		
	矢板長	矢板厚	段数	腹起し材	切梁材
1.5<H≦1.7	2.1	45	1	木製支保	木製支保
1.7<H≦2.0	2.4	45	1	木製支保	木製支保
2.0<H≦2.3	2.7	45	2	木製支保	木製支保

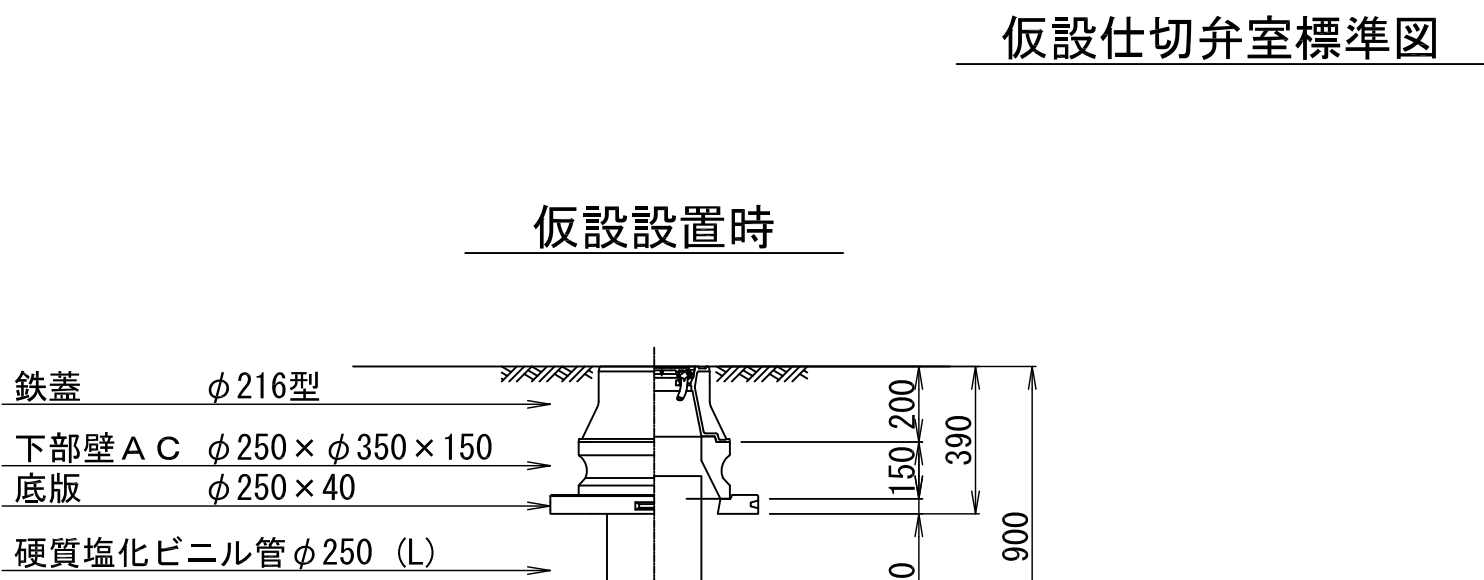
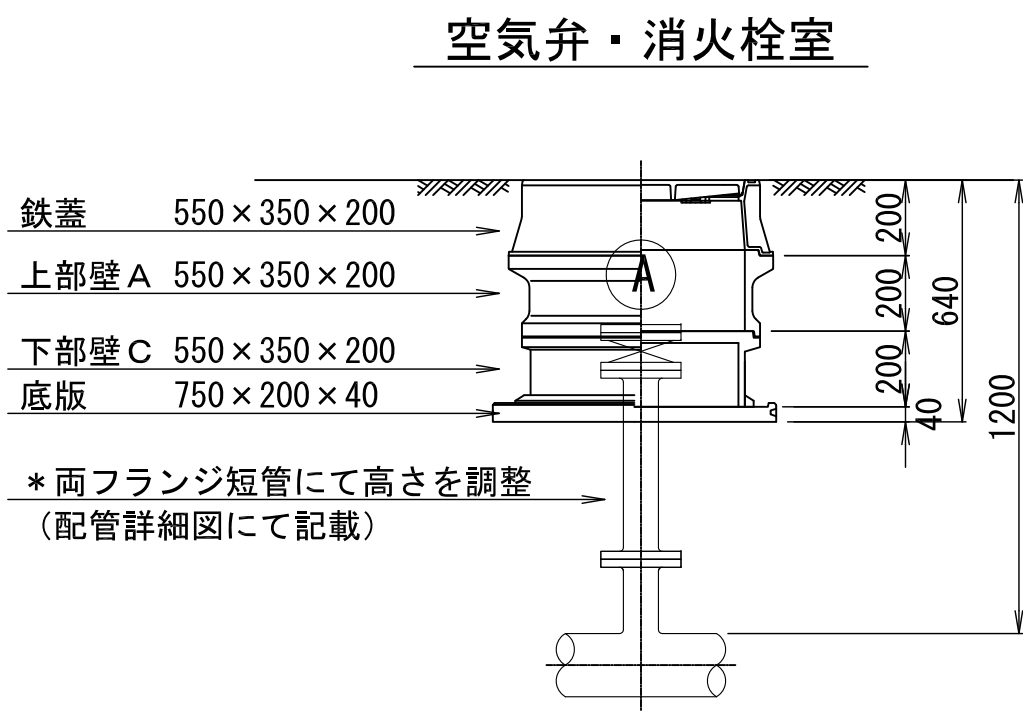
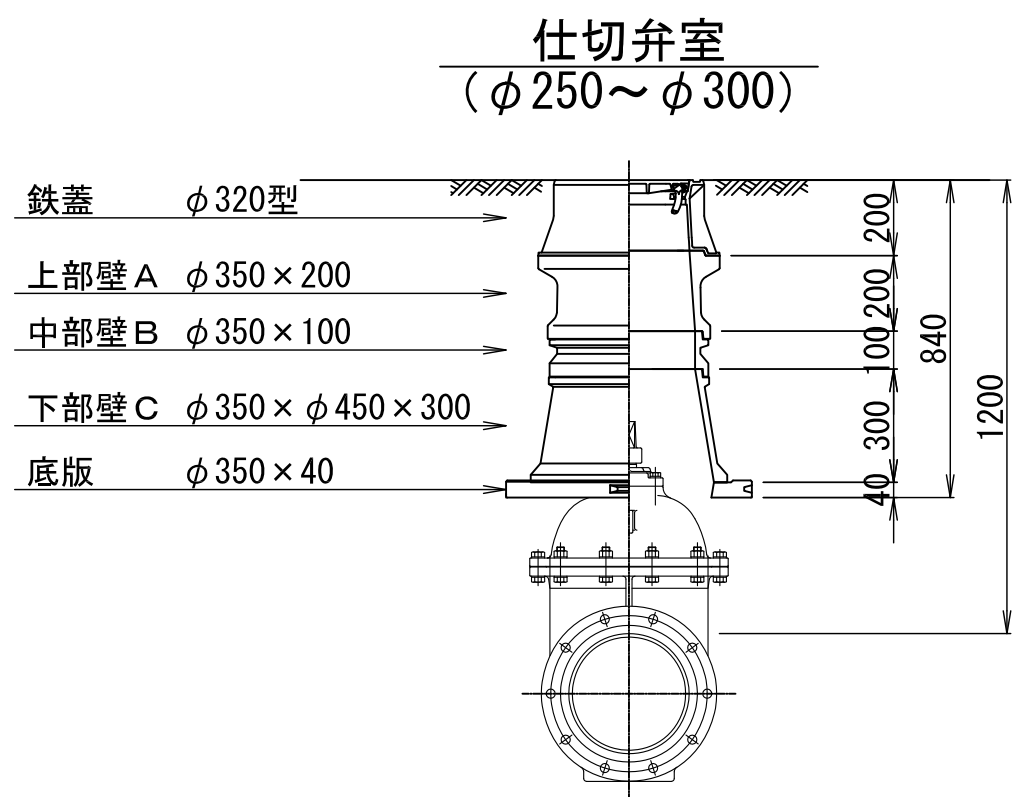
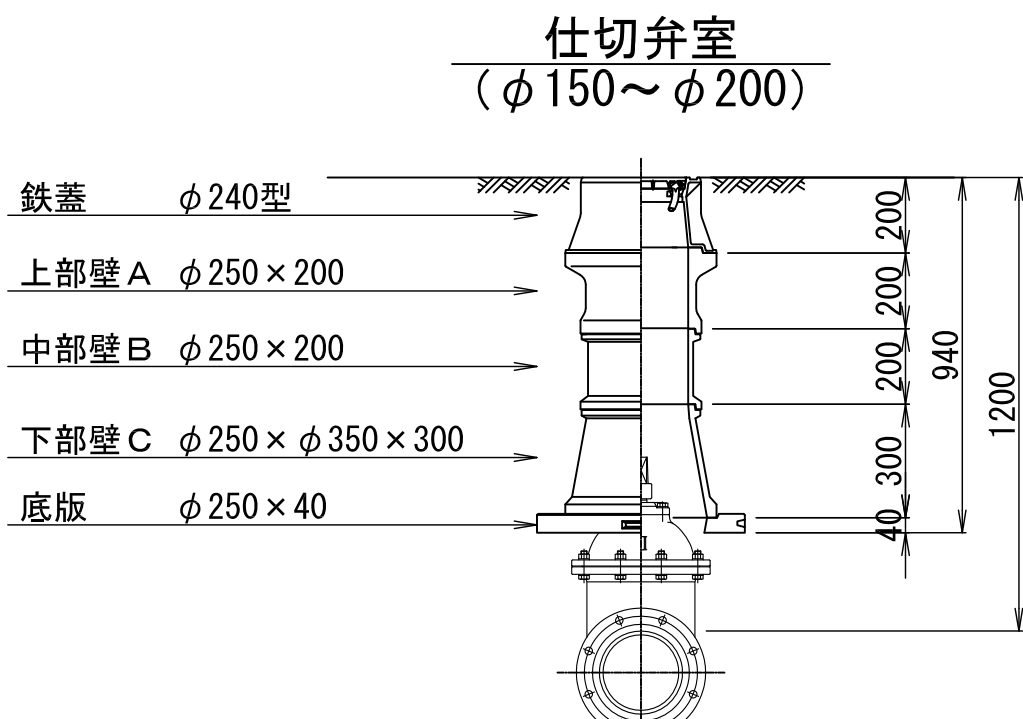
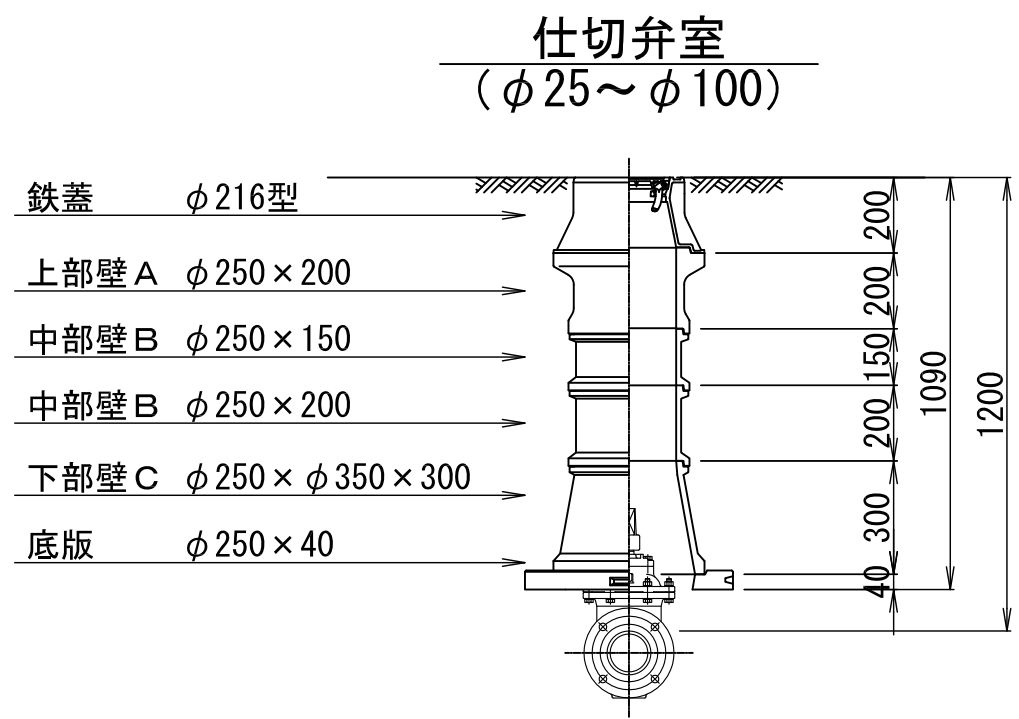
※腹起しの設置位置については、現場状況に応じ検討を行うものとする。
同様に矢板材についても、支保材を含めた検討を要しながら施工を行うものとする。

(2-1号箇所)

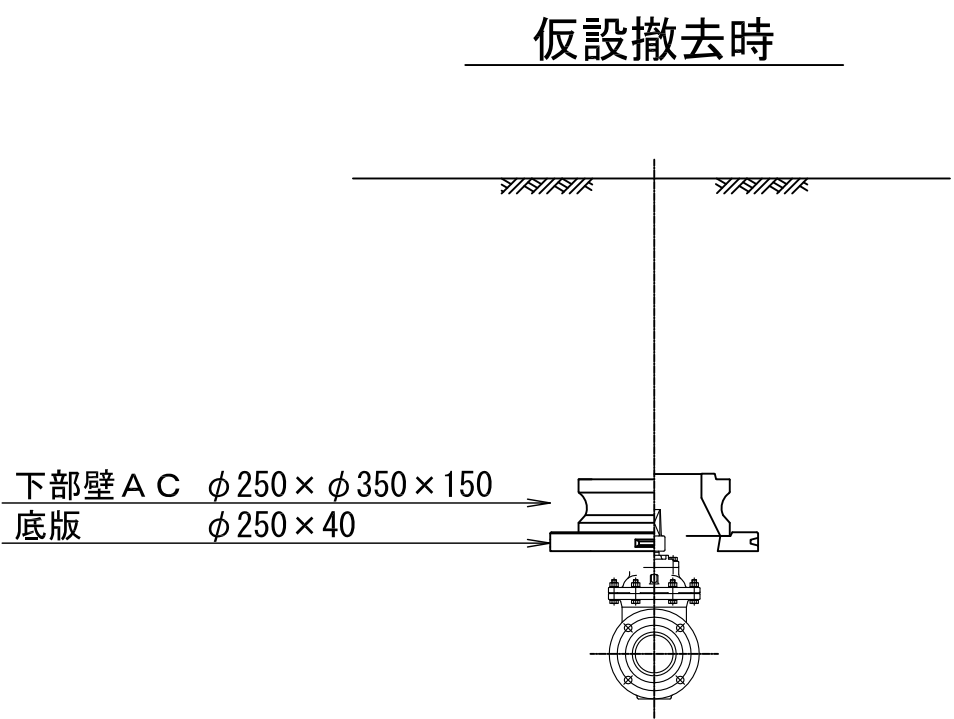
工 事 名	国道167号（鵜方磯部BP） 配水管布設工事(磯部工区その2)		
施工箇所名	志摩市磯部町穴川		
図面の種類	掘削標準図		
縮 尺	1:20	図面番号	5
志摩市上下水道部			

弁室据付標準図

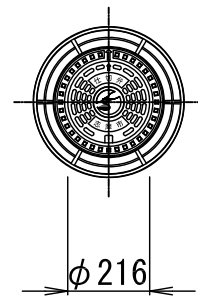
S=1：20



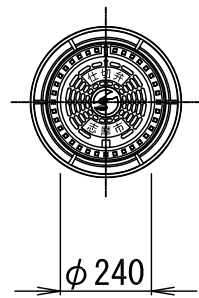
土被り	(L)
600	—
700	200
800	300
900	400



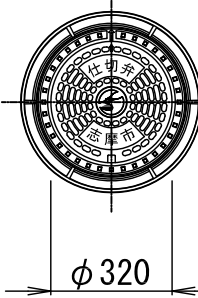
鉄蓋 φ216型



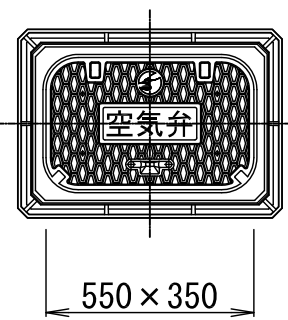
鉄蓋 φ240型



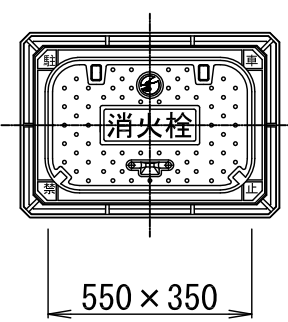
鉄蓋 φ320型



空気弁鉄蓋 550×350型



消火栓鉄蓋 550×350型



消火栓蓋はカラー塗装とする。

仕切弁室（φ25～φ100）

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底版
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
500	●○									●○		●○
600	●○										●○	●○
700	●○	○	●					●○				●○
800	●○	○	●						●○			●○
900	●○	○	●	●○					●○			●○
1000	●○		●		○	●			●○			●○
1200	●○		●○	●	○	○	●		●○			●○
1300	●○		●○		○	●	●○		●○			●○

仕切弁室（φ150～φ200）

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底版
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
600	●○									●○		●○
700	●○										●○	●○
800	●○		●					●			●○	●○
900	●○	○	●						●○			●○
1000	●○		●○	●					●○			●○
1200	●○		●○			○	●		●○			●○

仕切弁室（φ250～φ300）

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底版
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	●○									●○		●○
800	●○									○	●	●○
900	●○	●						●			○	●○
1000	●○	●	○					○	●			●○
1100	●○	●	○	●					●○			●○
1200	●○	●	○	○		●			●○			●○
1300	●○	●	○			○	●		●○			●○

空気弁室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底版
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	●	●	●			●				●
800～	●		●				●			●

消火栓室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底版
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	●	●	●			●				●
800～	●		●				●			●

注：土被りH=800以上の消火栓・空気弁室については、両フランジ短管にて消火栓・空気弁（補修弁含む）の設置高を調整するため、弁室の高さ（底高）は補修弁の下あたりになるように調整すること。

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見えるように調整リング等で調整すること。
鉄蓋は、市名・市章入りとする。
レジンコンクリート製とする。

(参考)

(2-1号箇所)

工事名	国道167号（鵜方磯部BP） 配水管布設工事(磯部工区その2)		
施工箇所名	志摩市磯部町穴川		
図面の種類	弁室据付標準図		
縮尺	1:20	図面番号	6
志摩市上下水道部			